

大阪府吹連

<http://www.osakasui ren.com>

「繋ぐ想い、挑む夏。」

これは今年の「第103回全国高等学校野球選手権大会」のキャッチフレーズです。

2021年8月10日午前9時から、2年ぶりに兵庫県西宮市の阪神甲子園球場にて開会式が行われました。全国で3603校が参加し、厳しい都道府県大会を勝ち抜いた49校の高校球児。140人中64人というオーディションを突破し、出場校のブラカードを持つ市立西宮高校の式典誘導係。「栄冠は君に輝く」を高らかに歌い上げる、関西合唱連盟に所属する高校生の合唱隊。そして、29校の高等学校から221人が過去一番厳しいオーディションに挑み、51人が合格し結団された「野球大会行進曲」を演奏する大阪府高等学校選抜吹奏楽団。開会式に参加した高校生たちも、「夏に挑み、想いを繋いで。」このときを迎えました。

今年は智弁対決を制した智辯学園和歌山高等学校が優勝し、大会は幕を閉じ、大阪府高等学校選抜吹奏楽団は閉会式にも参加し、大会の最後を締めくくりました。またこの日は、関西吹奏楽コンクール高等学校の部が和歌山県民文化会館で開催されており、大阪府の高等学校3団体が全日本吹奏楽コンクール出場を決めた日でもありました。「繋ぐ想い、挑む夏。」はまだまだ続きます。



兵庫県吹連

<http://www.hyougokensui ren.com>

昨年度、開催できなかった吹奏楽コンクール、マーチングコンテスト、地区大会・県大会を無事開催できたことが何よりの報告事項です。

兵庫県吹奏楽連盟に加盟するすべての団体が発表できる場である地区大会・県大会が、出演者・観客の皆さんに様々な制限をお願いし、感染対策を徹底して、コロナ禍以前どおりとはいきませんでした。なんとか開催することができ、各会場で出演者の皆さんののはつらつとした演奏を聴き、笑顔を見ることができたことがこの夏の何よりの成果でした。

また、当連盟が主管する関西小学生バンドフェスティバルも関西各府県の皆さまのご協力を得て開催でき、出演した児童の皆さんの元気あふれるすばらしい演奏・演技を鑑賞することができました。

秋は、県下各市町で開催される吹奏楽祭などの恒例の催しが、予定どおり開かれると聞いています。万全の感染対策を講じた上で、吹奏楽の灯をともし続けていきたいと思っています。新たな感染拡大が起こらず、コロナ禍が終息していくことを願いつつ。



兵庫県マーチングコンテスト 9月12日(日) グリーンアリーナ神戸

京都府吹連

<http://www.kyoto-sui ren.jp/>

8/1～8に、京都市の京都コンサートホールにて府吹奏楽コンクールを開催しました。開催にあたって、京都市にまん延防止等重点措置が発出されていたため、新型コロナウイルス感染防止のため無観客とし、その模様をライブ配信いたしました。

9/12には宇治市の京都府立山城総合運動公園の太陽が丘体育館にて、府マーチングコンテストを開催しました。開催にあたって、京都府に緊急事態宣言が発出されていたので、新型コロナウイルス感染防止のため無観客とし、その模様をライブ配信いたしました。

9/11に行われた関西小学生バンドフェスティバルでは、東光小学校が全日本小学校バンドフェスティバルへの出場を決めました。また、9/23に行われた関西マーチングコンテストでは、東宇治中学校と京都橘高等学校が全日本マーチ

ングコンテストへの出場を決めました。3校とも、11/20-21の大阪城ホールでの全日本大会での素晴らしい演奏・演技を期待しております。

来年3/20には、恒例の「京都さくらパレード」を予定しておりますが、現在、新型コロナウイルス感染防止のため、開催可否について京都市と協議をしております。京都市役所前広場の改修が完了する予定なので、数年前の形に戻すことができるのですが、まだお知らせできる段階にありません。今後、開催を決定すれば関西各府県吹奏楽連盟事務局にお知らせいたしますので、今しばらくお待ちください。

<今後の連盟事業>

第54回京都府アンサンブルコンテスト

1/5 中学校、16 小学生・高等学校 京都コンサートホール

1/9 大学・職場一般 京都市右京ふれあい文化会館

第46回京都ビッグバンドフェスティバル

2/6 京都コンサートホール

第21回京都さくらパレード(予定)

3/20 京都市役所前広場(予定)

滋賀県吹連

<http://shiga-sui ren.com>

第57回滋賀県吹奏楽コンクールでは、客席の半数を上限としてお客様に入場していただいたの開催となりました。地区大会は参加校を通じての前売り販売のみとし、半券にお名前と当日の体温を記入の上でご入場いただきました。また、県大会では購入者(入場者)情報を登録いただく意味でも、初めて「インターネット販売」に踏み切り、おおむね好評のうちに開催することができました。ただ、感染拡大防止の観点から「再入場不可」にしたり、これまでにない「インターネット販売」への移行など、お客様にとって慣れない内容となり、丁寧にご説明申しあげたつもりでも、ご質問やご意見を多く

奈良県吹連

<http://www.ajba.or.jp/nara/>

2年ぶりとなった第63回県コンクールは、138団体の参加の下、感染症対策を講じながら、コロナ以前とは異なる開催となりました。

各団体の希望に応じて使用できる共用打楽器制の導入、高校生補助員に替わり加盟団体顧問や一般団体メンバーによる運営、保護者等出演団体向け券(一団体毎に客席を入替)と一日通し券のハイブリッド体制、参加費とチケット・広告収入に加え協賛金による財政確保、HP・ツイッター上での審査結果発表、有料ライブ配信の実施。これらの中には、コロナ云々にかかわらず今後も創意工夫によって継続すべき方法もあります。

頂戴することとなりました。申し訳ございませんでした。

第33回滋賀県マーチングコンテストにつきましては、客席の状況で感染拡大防止をはかることが困難なことから無観客の開催としました。またこの大会では、当初3団体のエントリー予定が、緊急事態宣言の中で2団体が活動困難となり出場できず、近江高等学校のみの出場となりました。近江高等学校の皆さんは、出場を断念した団体の思いも受けて、関西大会では県勢初の金賞を受賞することができました。

このほか、大学・職場一般部門の吹奏楽祭「バンドフェスティバル」が中止を余儀なくされるなど、滋賀の吹奏楽はコロナ禍により一進一退の状況が続いています。1日も早く、全ての加盟団体が、吹奏楽を心から楽しめる状況となることを願ってやみません。

一方、コロナ禍による参加団体数の減少、各部門の出演人数の減少という傾向も見られました。関西大会では生駒中学校が前回に続き全日本出場を果たしました。

和歌山県吹連と共催で実施した第34回県マーチングコンテストは、前回大会と同じ4団体が参加し無事に終わることができました。関西大会で河合第二中学校が初の全日本出場を果たしました。関西小学校バンドフェスには4団体が出場し、桜ヶ丘小が前回に続き全日本出場を果たしました。

また、6年ぶりに関西コンクールの高等学校・中学校小編成、大学、職場一般の各部門を主管し、奈良県文化会館での開催を無事終わることができました。参加団体及びご協力頂いた皆様に感謝申し上げます。秋冬の諸行事も出演者、鑑賞者にとって思い深いものになるよう計画運営して参ります。

和歌山県吹連

<http://www.ajba.or.jp/wakayama/>

2年ぶりの開催となる第57回和歌山県吹奏楽コンクールは、当初8月8～9日の二日間で開催される予定でしたが、台風による警報発令により9日が延期となり、10日に開催されました。今年は中学校A部門14団体、小編成部門が24団体、高等学校はB部門1団体、小編成部門15団体、A部門10部門、職場一般が1団体の延べ64団体と、例年より大幅に参加数が減少しました。大会中は新型コロナウイルス感染防止対策を徹底し、今までと違った中でのコンクールでしたが、出演者にとっては、やっと人前で演奏ができることの幸せを感じる大会でした。

9月5日には、奈良県と共同開催しております。第34回和歌山県マーチングコンテストを和歌山県立橋本体育館にて

開催いたしました。

毎年県アンサンブルコンテストで利用し、近年では関西アンサンブルコンテストでも使用された和歌山市民会館が9月30日をもって閉館いたしました。それに伴い10月には、和歌山城の北側に新たな施設「和歌山城ホール」がオープンいたします。

また11月14日には、紀の国わかやま文化祭2021吹奏楽の祭典を開催いたします。県内外のバンドが和歌山県民文化会館に集まります。

【今後の予定】

11月14日(日) 紀の国わかやま文化祭2021吹奏楽の祭典 (和歌山県民文化会館)

1月16日(日) 第50回和歌山県アンサンブルコンテスト (和歌山城ホール)

3月20日(日) 第58回和歌山県吹奏楽祭 (粉河ふるさとセンター)

